阿知須町広報
阿知須町役場発行
山口県吉敷郡
阿知須町
第六ノ六　昭和廿七年八月十日
編集人　浜　武明
印刷所
宇部市東区老松町五
山口日日新聞局
電話1725番

阿小校北側校舎の改築

第一回追加予算額　六百万圓可決

會町例定月七

七月定例町議会は（料徴まで）の五教室は文部省より使用禁止命令一歩前の危険校舎でかねて改築申請中（井小校と共に時町議場において開会、左の提出議案に基き審議した。

❶昭和二十七年度第一回歳入歳出追加更正予算議定につき

❷阿知須町住民登録条例設定につき

❸使用料、手数料徴収一部改正について

❹特殊勤務手当（運転）支給条例一部改正について

❺寄付収受について

まず本日の提案、本年度第一回の予算追加更正について執行部より説明、説入を逐条的に説明。この主な内容をみると、経過年数五十八年という県下一の有名老朽校舎である阿知須小学校北側校舎（鉄筋）改築費として、六百万圓の追加更正予算議定につき、七月十日工藤議員欠席で定刻午前九

みんな聽こう實行しよう!!

二十、二十一二十二の三日間『夏季講座』ひらく

新しい町づくり、社會教育の一環として、町では本年度より我々の生活と實際に結びついた「夏季講座」を八月二十日より三日間ひらき、町民の教養、技術の向上をはかることになつたので一般の多數聽講をのぞんでいる。なお聽講料はむろん無料で、老若男女の制限は一切なく予定の講座内容は次の通り。

月日	時刻	種目	内容	會場	對象	講師	備考
八、二〇（水）	自九、〇〇至一二、〇〇	生活改善	衣…更正による作業の工夫　食…晩夏より初秋の栄養料理　住…台所（かまど）改善	公民館女性一般	山口県技師　宮崎キヨコ	何れの講座も参加後約十分	
自一四、〇〇至一七、〇〇	衛生	受胎調節（器具、薬品の使用法指導）	公民館	既婚婦人	山口県衛生部女医	質疑應答	
自一〇、〇〇至一二、〇〇	時局講演	国際情勢と今秋選挙	阿小校講堂	一般	防長新聞論説員　新田		
八、二一（木）	自九、〇〇至一二、〇〇	蜜蜂飼育管理	農協階上農家	未定			
自一四、〇〇至一七、〇〇	特用樹及果樹	特用樹の休閑地利用と特用樹の合理化	農協階上	農家及び一般	県林務部指導課　勝己		
自九、〇〇至一二、〇〇	簿記	商業簿記、家庭簿記、記帳方法、決算の初歩	公民館	商工業者及び一般	町内河内　片山　道三		
自一四、〇〇至一七、〇〇	綿工業	綿工業者の心構えと當業武功職、失敗の発展	世界情勢と申、小商	商工業者			

【註】公民館とあるは近く公民館として発足する須知防機庫階上の事で阿知須劇場の前名「公民館」と間違いなきよう

誰でも出來る

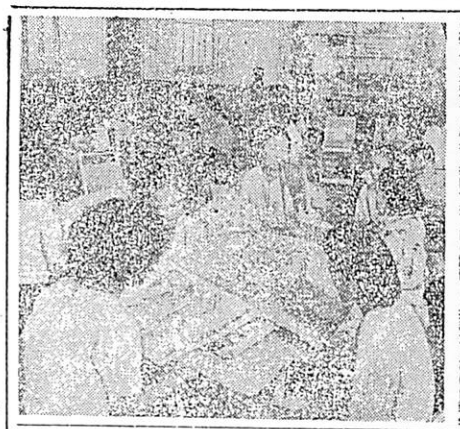
月收三千圓の刺繍を始めよう

家庭婦女子の現物的な副業としてまた外貨獲得上非常に有望なことはいうまでもないが、去る六月同会発展的解消をおこなつた阿知須町婦人会の事務部として活動することになつたが、更に今回厚生部の新設により町役場教育係内に設置し、指導ならびに作業場を公民館（消防機庫階上）に移転、いよいよ全機能を発揮することとなり目下大飛躍をめざし奮進中である。

とかく工賃が安いので……と御言う人々があるが、之等と商業の多いのものように短期や仕事切れは全然なく、一年中通じての家庭職でかつ誰でも簡単に作業を覚え、根気さえあればいくらでも出来る。従つて賃金も少し馴れた人迄で月収入三千円は確実。移転した作業場も既存建物を流用する為風、雨は南向きの関当ボカボカで誰に気持よく、精神的にも健康的にも一番。これで作業は中止など絶対に無き事。

現在同事業部では会員約八十名を擁しているが、尚一層の発展を遂げるべく目下会員の大募集を行う事になつたので、広く家庭婦人の加入をのぞんでいる。

なお御希望の向は直接事業部（役場内）又は町役場教育係へ、いますぐ奮つて御申込みのこと（写真は講習を受ける会員）

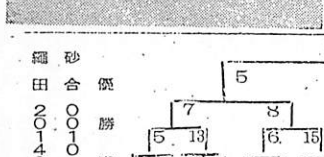


榮冠繩田チーム

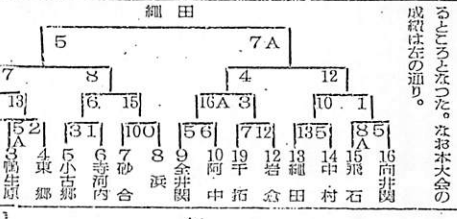
觀衆千余の町内野球大会

第二回町長杯争奪町内野球大会は二十七日炎天下開催十六チームの若人が純白のユニフォーム姿に身をかためた阿小、阿中両校グラウンドで熱々しく開会、午前七時半前年優勝旗中チームから町長杯返還、会長挨拶、開催委員長の授与、選手代表誓詞、引続き三会場に分れ第一会場一回戦第一試合繩田対鴨部の宣言で開会、引続き三試合が行われ、第一回戦に入つた、八回裏鴨部打者谷口に一敗地に塗まれた。

更に両校に跨る追加生原はチームワークと連打を活かす砂合チームに対戦、両軍投手戦中で、終始シーソーゲームを展開、観衆かずをのむ接戦を演じたが、優勝旗は砂合のねばりの前に遂に屈し、八対七で砂合に凱歌が上つた。一方第二会場では阿中生の敗闘めざましく、一、二回戦をかるくシャットアウトしたが、準優勝で楽勝しつづけた繩田チームと対戦、力戦奮斗も及ばず敗退、かくして勝ち残つた繩田、砂合の両雄新緑鮮生原チームに連打と失策に一回戦に優勝候補第一チームは、より五対二で一蹴され、また小吉郷、寺河内の対戦では一回裏二点先取得点に気をよくした小吉郷チームは更に追加点をあげ三点を許し同点となり大会最初の延長戦に入つた、八回裏鴨打者谷点取取、応援団の持ち出したタイコに鼓舞され更に四裏には四球単打に続き捕手上野君のレフト後方の三塁打に一挙四点をあげ七対一と大きくリードしたが後半に至り砂合チームは繩田、内野軍の態投、落球の三本連続エラーに俄然気勢をあげ五回、六回と各二点を奪い七対五と追いつめソーダンフルベースという大チャンスを作つたが、攻守ともに一日の長ある繩田チームに抑えられ打棒振わず遂に残念の悲ゲームセットとなり繩田チームの勝利となつた。なお本大会の成績は左の通り。



	砂合	繩田
優勝戦	0	1
	0	2
	2	0
	2	0
	1	0
	0	A



催開會大球野年青鄕近

雪辱なるか？

九月七日　阿小　阿中両校グランドで

町では本年第三回目を迎える本町主催野球大会を来る九月七日（日）午前八時より阿小、阿中両校グランドで挙行することに決定、目下開催準備中であるが、本年は特に優勝旗を新調するなど一戦場技術、味覚共に県内随一の最盛期一戦場技術、味覚共に県内随一の最盛期一戦場技術、味覚共に県内随一の最盛期